

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2025年11月7日まで（2017年2月21日設定）	
運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフア ンド	グローバル株式インカム マザーファンド受益証券
	マザー ファンド	世界主要先進国の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、割安で好配当が期待される株式に投資を行います。 信用力が高いと考えられる企業へ投資することで、ファンドの安全性を高め、安定的な収益の獲得をめざします。 30年超の運用実績に裏付けられた独自の割安評価手法を持つUBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、運用を行います。 原則として、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 	
主な組入制限	ベビーフ ア ンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザー ファ ンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資は、制限を設けません。 外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

先進国好配当株式ファンド （3ヵ月決算型）為替ヘッジあり



第14期（決算日：2020年8月7日）

第15期（決算日：2020年11月9日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）為替ヘッジあり」は、去る11月9日に第15期の決算を行いましたので、法令に基づいて第14期～第15期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCI ワールド・インデックス (ネット配当込み、現地通貨建て)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資 産額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
6期(2018年8月7日)	10,177	305	3.1	11,924	4.7	97.6	—	273
7期(2018年11月7日)	9,728	5	△ 4.4	11,423	△ 4.2	98.6	—	259
8期(2019年2月7日)	9,638	5	△ 0.9	11,431	0.1	98.7	—	272
9期(2019年5月7日)	10,152	105	6.4	12,231	7.0	97.0	—	230
10期(2019年8月7日)	9,736	5	△ 4.0	11,964	△ 2.2	97.3	—	220
11期(2019年11月7日)	10,206	305	8.0	12,887	7.7	97.8	—	182
12期(2020年2月7日)	10,304	405	4.9	13,840	7.4	98.7	—	177
13期(2020年5月7日)	8,125	5	△ 21.1	11,609	△ 16.1	93.5	—	141
14期(2020年8月7日)	8,897	5	9.6	13,418	15.6	97.4	—	131
15期(2020年11月9日)	9,195	5	3.4	14,051	4.7	97.4	—	92

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド・インデックス（ネット配当込み、現地通貨建て）（出所：MSCI）の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		（参考指数） MSCI ワールド・インデックス （ネット配当込み、現地通貨建て）		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第14期	(期首) 2020年5月7日	円 8,125	% —	11,609	% —	93.5	% —
	5月末	8,611	6.0	12,402	6.8	96.4	—
	6月末	8,663	6.6	12,542	8.0	95.6	—
	7月末	8,752	7.7	13,112	12.9	96.8	—
	(期末) 2020年8月7日	8,902	9.6	13,418	15.6	97.4	—
第15期	(期首) 2020年8月7日	8,897	—	13,418	—	97.4	—
	8月末	9,159	2.9	13,951	4.0	97.2	—
	9月末	8,907	0.1	13,499	0.6	97.4	—
	10月末	8,724	△1.9	13,269	△1.1	97.8	—
	(期末) 2020年11月9日	9,200	3.4	14,051	4.7	97.4	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

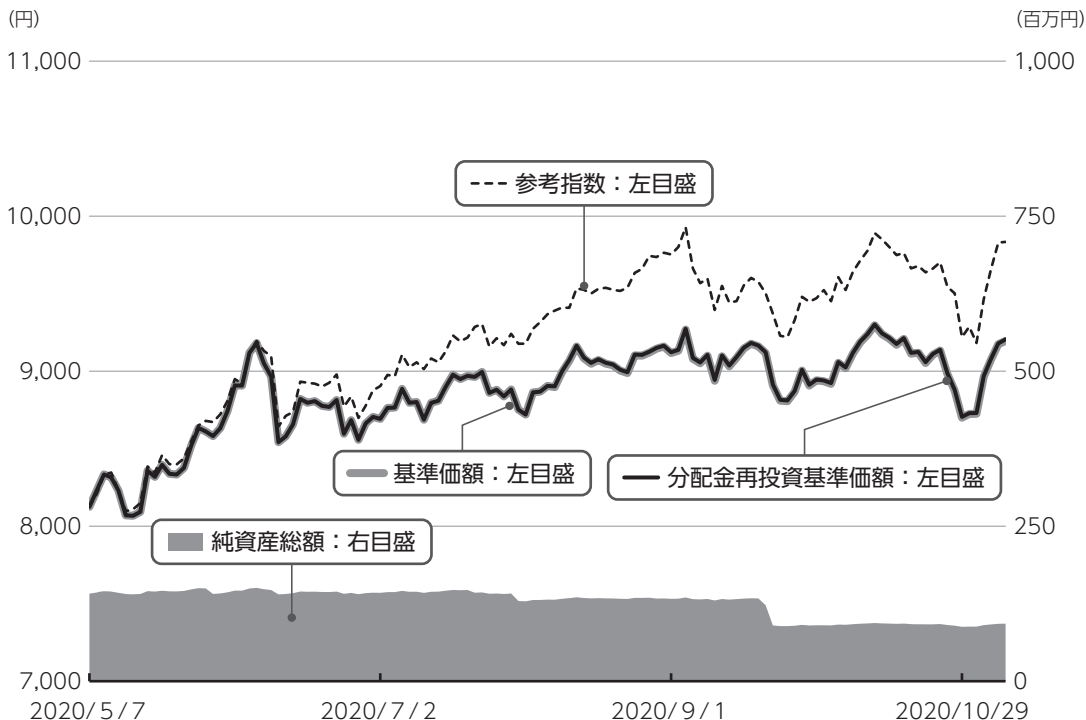
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第14期～第15期：2020年5月8日～2020年11月9日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第14期首	8,125円
第15期末	9,195円
既払分配金	10円
騰落率	13.3%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ13.3%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

世界経済の回復への期待感などを背景に、多くの組入銘柄の株価が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

組入銘柄のうち、一部の医薬品やエネルギー関連企業などの株価が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第14期～第15期：2020年5月8日～2020年11月9日

▶ 投資環境について

▶ 株式市況 当作成期の世界主要先進国株式は、上昇しました。

2020年5月から8月にかけては、新型コロナウイルス禍にあって徐々に景況感の回復を示す統計が発表されたことや、金融緩和政策の長期化が当局から示唆されたことなどを背景にアメリカ株が堅調に

推移しました。また、これに連れるかたちとなって日欧株なども上昇しました。その後、欧米における感染症の再拡大に伴う経済活動の抑制に対する懸念や、11月のアメリカ大統領選挙を控えた先行きの不透明感などから、株価の上値が抑えられる展開となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）為替ヘッジあり

グローバル株式インカム マザーファンド受益証券の組入比率を概ね95%以上に保ち、実質的な株式の運用はマザーファンドで行いました。マザーファンドの当作成期末の組入比率は、98.7%としました。

実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。

▶ グローバル株式インカム マザーファンド

世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保ちました。UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、幅広い業種の中から、相対的に高い配当が期待でき、信用力が高いと判断される銘柄に注目し、

中長期的な視点に基づいて株価が割安と判断された銘柄を中心に投資してまいりました。

当作成期に新規組入、全株売却した主な銘柄のポイントは以下の通りです。

主な新規組入銘柄

STARBUCKS CORP（アメリカ、コーヒー販売・店舗運営会社）：経営資源の集中戦略による将来的な資金創出力などを評価して組み入れました。

ABBVIE INC（アメリカ、医薬品メーカー）：買収による成長戦略や相対的な株価の出遅れ感などを評価して組み入れました。

CF INDUSTRIES HOLDINGS INC（アメリカ、肥料メーカー）：中国などの農産物需要の拡大が肥料価格を高める可能性などを評価して組み入れました。

主な全株売却銘柄

GLAXOSMITHKLINE PLC（イギリス、医薬品メーカー）、PEPSICO INC（アメリカ、飲料・食品メーカー）、FIRSTENERGY CORP（アメリカ、電力会社）：相対的な株価の割安度の観点などから、他銘柄への入れ替えのため全株売却しました。

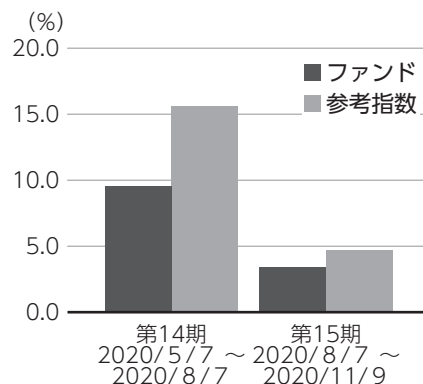
第14期～第15期：2020/5/8～2020/11/9

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCIワールド・インデックス（ネット配当込み、現地通貨建て）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり、税込み)

項目	第14期	第15期
	2020年5月8日～2020年8月7日	2020年8月8日～2020年11月9日
当期分配金（対基準価額比率）	5 (0.056%)	5 (0.054%)
当期の収益	5	5
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	313	377

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）為替ヘッジあり

グローバル株式インカム マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、マザーファンドを通じて株式の運用を行っていく方針です。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

▶ グローバル株式インカム マザーファンド

引き続き、世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保

つ方針です。UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、株価の相対的な割安度と配当利回りに着目し、併せて財務状況が堅固と考えられる企業への投資を行います。また、より割安と判断される銘柄への入れ替えなどを随時行っていく方針です。先行きへの不透明感が漂う投資環境において、割安銘柄の株価が直ちに上昇するとは言い難く、また時機をはかることは難しいものの、中長期的には組入銘柄の価値が見直される局面が訪れるものと考えています。

2020年5月8日～2020年11月9日

1万口当たりの費用明細

項目	第14期～第15期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	62	0.699	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(30)	(0.335)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(30)	(0.335)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.045	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(4)	(0.045)	
(c) 有価証券取引税	0	0.004	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.004)	
(d) その他費用	1	0.007	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.006)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	67	0.755	

作成期中の平均基準価額は、8,870円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

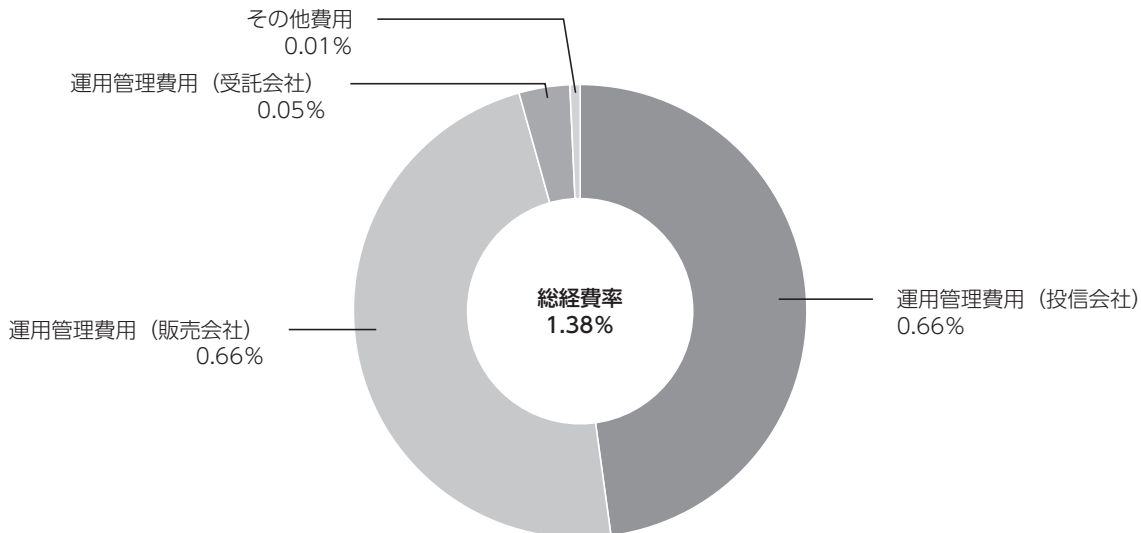
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.38%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年5月8日～2020年11月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第14期～第15期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル株式インカム マザーファンド	千口 1,452	千円 2,991	千口 31,880	千円 66,427

○株式売買比率

(2020年5月8日～2020年11月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第14期～第15期	
	グローバル株式インカム マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,245,998千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	11,127,287千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.38	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月8日～2020年11月9日)

利害関係人との取引状況

<先進国好配当株式ファンド（3ヵ月決算型）為替ヘッジあり>

区 分	第14期～第15期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 733	百万円 125	% 17.1	百万円 697	百万円 121	% 17.4

<グローバル株式インカム マザーファンド>

区 分	第14期～第15期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 1,573	百万円 —	% —	百万円 2,672	百万円 25	% 0.9
為替直物取引	573	85	14.8	1,573	605	38.5

平均保有割合 1.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第14期～第15期
売買委託手数料総額 (A)	56千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0.157千円
(B) / (A)	0.3%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年11月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第13期末	第15期末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル株式インカム マザーファンド	千口 73,686	千口 43,258	千円 91,574

○投資信託財産の構成

(2020年11月9日現在)

項 目	第15期末	
	評 価 額	比 率
グローバル株式インカム マザーファンド	千円 91,574	% 98.2
コール・ローン等、その他	1,653	1.8
投資信託財産総額	93,227	100.0

(注) グローバル株式インカム マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(9,308,850千円)の投資信託財産総額(11,026,645千円)に対する比率は84.4%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=103.35円	1 カナダドル=79.32円	1 ユーロ=122.83円	1 イギリスポンド=136.16円
1 スイスフラン=114.83円	1 オーストラリアドル=75.15円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第14期末	第15期末
	2020年8月7日現在	2020年11月9日現在
	円	円
(A) 資産	241,803,977	167,564,717
コール・ローン等	2,520,682	470,067
グローバル株式インカム マザーファンド(評価額)	129,297,965	91,574,469
未収入金	109,985,330	75,520,181
(B) 負債	110,353,729	74,783,499
未払金	109,783,260	74,337,580
未払収益分配金	73,874	50,451
未払信託報酬	495,316	394,452
未払利息	1	-
その他未払費用	1,278	1,016
(C) 純資産総額(A-B)	131,450,248	92,781,218
元本	147,748,213	100,902,960
次期繰越損益金	△ 16,297,965	△ 8,121,742
(D) 受益権総口数	147,748,213口	100,902,960口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,897円	9,195円

○損益の状況

項 目	第14期	第15期
	2020年5月8日～ 2020年8月7日	2020年8月8日～ 2020年11月9日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 319	△ 72
受取利息	9	—
支払利息	△ 328	△ 72
(B) 有価証券売買損益	11,962,567	3,406,968
売買益	18,284,730	6,648,137
売買損	△ 6,322,163	△ 3,241,169
(C) 信託報酬等	△ 496,594	△ 395,468
(D) 当期損益金(A+B+C)	11,465,654	3,011,428
(E) 前期繰越損益金	△29,565,242	△12,363,549
(F) 追加信託差損益金	1,875,497	1,280,830
(配当等相当額)	(811,312)	(554,068)
(売買損益相当額)	(1,064,185)	(726,762)
(G) 計(D+E+F)	△16,224,091	△ 8,071,291
(H) 収益分配金	△ 73,874	△ 50,451
次期繰越損益金(G+H)	△16,297,965	△ 8,121,742
追加信託差損益金	1,875,497	1,280,830
(配当等相当額)	(811,312)	(554,068)
(売買損益相当額)	(1,064,185)	(726,762)
分配準備積立金	3,818,256	3,257,694
繰越損益金	△21,991,718	△12,660,266

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首（前作成期末）元本額 173,789,252円

 作成期中追加設定元本額 0円

 作成期中一部解約元本額 72,886,292円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9195円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,121,742円です。

③分配金の計算過程

項 目	2020年5月8日～ 2020年8月7日	2020年8月8日～ 2020年11月9日
費用控除後の配当等収益額	741,274円	652,923円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円
収益調整金額	811,312円	554,068円
分配準備積立金額	3,150,856円	2,655,222円
当ファンドの分配対象収益額	4,703,442円	3,862,213円
1万口当たり収益分配対象額	318円	382円
1万口当たり分配金額	5円	5円
収益分配金金額	73,874円	50,451円

○分配金のお知らせ

	第14期	第15期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

グローバル株式インカム マザーファンド

《第176期》決算日2020年6月8日 《第179期》決算日2020年9月7日

《第177期》決算日2020年7月7日 《第180期》決算日2020年10月7日

《第178期》決算日2020年8月7日 《第181期》決算日2020年11月9日

[計算期間：2020年5月8日～2020年11月9日]

「グローバル株式インカム マザーファンド」は、11月9日に第181期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第176期～第181期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	世界主要先進国の株式
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式への投資は、制限を設けません。 ・ 同一銘柄の株式への投資は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・ 外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・ インデックス(円換算)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期中騰落	中率	期中騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
152期(2018年6月7日)	21,161	2.7	22,627	3.7	99.0	—	21,805
153期(2018年7月9日)	20,997	△0.8	22,479	△0.7	99.2	—	21,458
154期(2018年8月7日)	21,547	2.6	23,132	2.9	99.4	—	21,486
155期(2018年9月7日)	20,891	△3.0	22,869	△1.1	98.9	—	20,541
156期(2018年10月9日)	21,428	2.6	23,409	2.4	97.6	—	20,682
157期(2018年11月7日)	21,012	△1.9	22,447	△4.1	99.1	—	20,067
158期(2018年12月7日)	20,225	△3.7	21,763	△3.0	98.6	—	19,317
159期(2019年1月7日)	18,817	△7.0	20,049	△7.9	98.9	—	17,854
160期(2019年2月7日)	20,397	8.4	21,857	9.0	99.3	—	19,056
161期(2019年3月7日)	21,027	3.1	22,586	3.3	99.1	—	19,171
162期(2019年4月8日)	21,791	3.6	23,375	3.5	98.2	—	19,249
163期(2019年5月7日)	21,956	0.8	23,443	0.3	99.0	—	18,460
164期(2019年6月7日)	20,911	△4.8	22,389	△4.5	98.6	—	17,182
165期(2019年7月8日)	21,979	5.1	23,500	5.0	98.8	—	17,411
166期(2019年8月7日)	20,338	△7.5	21,998	△6.4	99.3	—	15,496
167期(2019年9月9日)	21,169	4.1	22,943	4.3	99.0	—	15,750
168期(2019年10月7日)	20,967	△1.0	22,671	△1.2	98.9	—	15,204
169期(2019年11月7日)	22,689	8.2	24,313	7.2	98.4	—	15,850
170期(2019年12月9日)	23,188	2.2	24,654	1.4	99.0	—	15,647
171期(2020年1月7日)	23,782	2.6	25,371	2.9	99.0	—	15,514
172期(2020年2月7日)	24,169	1.6	26,300	3.7	99.0	—	15,099
173期(2020年3月9日)	19,580	△19.0	21,752	△17.3	98.4	—	12,018
174期(2020年4月7日)	18,220	△6.9	20,411	△6.2	97.5	—	11,021
175期(2020年5月7日)	18,529	1.7	21,241	4.1	96.7	—	10,883
176期(2020年6月8日)	21,574	16.4	24,756	16.5	98.1	—	12,466
177期(2020年7月7日)	20,686	△4.1	24,267	△2.0	98.3	—	11,799
178期(2020年8月7日)	20,726	0.2	24,910	2.7	99.0	—	11,616
179期(2020年9月7日)	21,272	2.6	25,553	2.6	98.9	—	11,599
180期(2020年10月7日)	21,000	△1.3	25,246	△1.2	98.7	—	11,167
181期(2020年11月9日)	21,169	0.8	25,614	1.5	98.7	—	10,913

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス(円換算)は、MSCI ワールド・インデックス(米ドル建て税引き後配当込み)(出所:MSCI)の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえで設定時を10,000として指数化したものです。

MSCI ワールド・インデックス(出所:MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものであります。その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・ インデックス(円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率
		円	騰落率	円	騰落率		
第176期	(期首) 2020年5月7日	18,529	—	21,241	—	96.7	—
	5月末	19,939	7.6	23,036	8.4	98.2	—
	(期末) 2020年6月8日	21,574	16.4	24,756	16.5	98.1	—
第177期	(期首) 2020年6月8日	21,574	—	24,756	—	98.1	—
	6月末	20,145	△ 6.6	23,415	△ 5.4	98.2	—
	(期末) 2020年7月7日	20,686	△ 4.1	24,267	△ 2.0	98.3	—
第178期	(期首) 2020年7月7日	20,686	—	24,267	—	98.3	—
	7月末	20,188	△ 2.4	24,087	△ 0.7	98.5	—
	(期末) 2020年8月7日	20,726	0.2	24,910	2.7	99.0	—
第179期	(期首) 2020年8月7日	20,726	—	24,910	—	99.0	—
	8月末	21,395	3.2	25,907	4.0	98.8	—
	(期末) 2020年9月7日	21,272	2.6	25,553	2.6	98.9	—
第180期	(期首) 2020年9月7日	21,272	—	25,553	—	98.9	—
	9月末	20,747	△ 2.5	25,025	△ 2.1	98.4	—
	(期末) 2020年10月7日	21,000	△ 1.3	25,246	△ 1.2	98.7	—
第181期	(期首) 2020年10月7日	21,000	—	25,246	—	98.7	—
	10月末	20,152	△ 4.0	24,326	△ 3.6	98.7	—
	(期末) 2020年11月9日	21,169	0.8	25,614	1.5	98.7	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

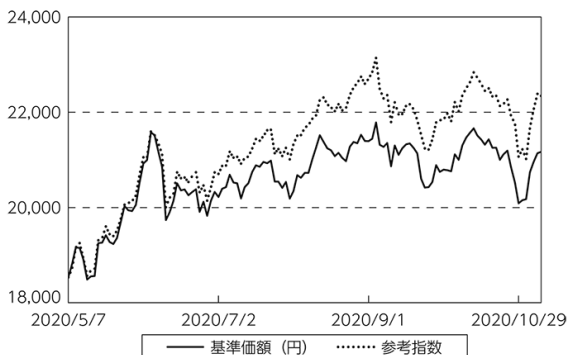
○運用経過

●当作成期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ14.2%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の変動要因

(上昇要因)

世界経済の回復への期待感などを背景に、多くの組入銘柄の株価が上昇したことや、主な投資先通貨のうち英ポンド、ユーロが円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

組入銘柄のうち、一部の医薬品やエネルギー関連企業などの株価が下落したことや、主な投資先通貨のうち米ドルが円に対して下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・当作成期の世界主要先進国株式は、上昇しました。
- ・2020年5月から8月にかけては、新型コロナウイルス禍にあって徐々に景況感の回復を示す統

計が発表されたことや、金融緩和政策の長期化が当局から示唆されたことなどを背景にアメリカ株が堅調に推移しました。また、これに連れるかたちとなって日欧株なども上昇しました。その後、欧米における感染症の再拡大に伴う経済活動の抑制に対する懸念や、11月のアメリカ大統領選挙を控えた先行きの不透明感などから、株価の上値が抑えられる展開となりました。

◎為替市況

- ・米ドルは円に対して下落、英ポンド、ユーロは円に対して上昇しました。
- ・主要通貨について当作成期を通じてみると、米ドルが円に対して下落した一方、英ポンド、ユーロが円に対して上昇するなど、通貨毎にまちまちな動きとなりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保ちました。
- ・UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、幅広い業種の中から、相対的に高い配当が期待でき、信用力が高いと判断される銘柄に注目し、中長期的な視点に基づいて株価が割安と判断された銘柄を中心に投資してまいりました。
- ・当作成期に新規組入、全株売却した主な銘柄のポイントは以下の通りです。

◎主な新規組入銘柄

- ・STARBUCKS CORP (アメリカ、コーヒー販売・店舗運営会社): 経営資源の集中戦略による将来的な資金創出力などを評価して組み入れました。
- ・ABBVIE INC (アメリカ、医薬品メーカー): 買収による成長戦略や相対的な株価の出遅れ感などを評価して組み入れました。
- ・CF INDUSTRIES HOLDINGS INC (アメリカ、肥料メーカー): 中国などの農産物需要の拡大が肥料価格を高める可能性などを評価して組み入れました。

◎主な全株売却銘柄

- ・ GLAXOSMITHKLINE PLC (イギリス、医薬品メーカー)、PEPSICO INC (アメリカ、飲料・食品メーカー)、FIRSTENERGY CORP (アメリカ、電力会社): 相対的な株価の割安度の観点などから、他銘柄への入れ替えのため全株売却しました。

○今後の運用方針

- ・ 引き続き、世界主要先進国の株式を主要投資対象とし、株式組入比率は高位に保つ方針です。

- ・ UBSアセット・マネジメント株式会社からアドバイスを受け、株価の相対的な割安度と配当利回りに着目し、併せて財務状況が堅固と考えられる企業への投資を行います。また、より割安と判断される銘柄への入れ替えなどを随時行っていく方針です。先行きへの不透明感が漂う投資環境において、割安銘柄の株価が直ちに上昇するとは言い難く、また時機をはかることは難しいものの、中長期的には組入銘柄の価値が見直される局面が訪れるものと考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年5月8日～2020年11月9日)

項 目	第176期～第181期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 10 (10)	% 0.049 (0.049)	(a) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.004 (0.004)	(b) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.006 (0.006) (0.000)	(c) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	12	0.059	
作成期中の平均基準価額は、20,633円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年5月8日～2020年11月9日)

株式

		第176期～第181期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 10	千円 22,351	千株 122	千円 366,273
	アメリカ	百株 1,616 (138)	千アメリカドル 10,905 (△ 23)	百株 3,265	千アメリカドル 14,034
外	カナダ	63	千カナダドル 164	—	千カナダドル —
	ユーロ	—	千ユーロ	—	千ユーロ
	ドイツ	—	—	40	201
	イタリア	—	—	300	193
	オランダ	240	1,272	—	—
	フィンランド	—	—	30	103
国	イギリス	430	千イギリスポンド 359	5,120	千イギリスポンド 3,301
	スイス	88	千スイスフラン 706	44	千スイスフラン 419
	デンマーク	—	千デンマーククローネ —	340	千デンマーククローネ 7,142
	オーストラリア	1,300	千オーストラリアドル 1,437	—	千オーストラリアドル —
	香港	—	千香港ドル —	15,700	千香港ドル 11,365

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年5月8日～2020年11月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第176期～第181期
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,248,266千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	11,127,287千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.38

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月8日～2020年11月9日)

利害関係人との取引状況

区 分	第176期～第181期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
株式	百万円 1,573	百万円 —	—	百万円 2,674	百万円 25	0.9
為替直物取引	573	85	14.8	1,573	605	38.5

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第176期～第181期
売買委託手数料総額 (A)	5,675千円
うち利害関係人への支払額 (B)	19千円
(B) / (A)	0.3%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年11月9日現在)

国内株式

銘	柄	第175期末		第181期末	
		株数	株数	評価額	評価額
		千株	千株	千円	
医薬品 (10.4%)					
武田薬品工業		49.9	47.9	166,452	
非鉄金属 (7.3%)					
住友電気工業		127.1	93.1	116,747	
機械 (14.8%)					
ナブテスコ		68.3	58.3	237,572	
電気機器 (12.0%)					
東京エレクトロン		8.5	6.4	191,584	
輸送用機器 (11.9%)					
トヨタ自動車		26.5	26.5	190,084	
その他製品 (11.7%)					
任天堂		4.7	3.3	186,615	
情報・通信業 (9.4%)					
日本電信電話		52.8	62.8	151,096	
卸売業 (12.9%)					
伊藤忠商事		123	79	205,795	
その他金融業 (9.6%)					
オリックス		141	112	154,056	
合計	株数・金額	601	489	1,600,003	
	銘柄数<比率>	9	9	<14.7%>	

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	第175期末		第181期末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
AUTOMATIC DATA PROCESSING	—	68	1,130	116,823	ソフトウェア・サービス	
BLACKROCK INC	—	12	785	81,220	各種金融	
JPMORGAN CHASE & CO	289	249	2,570	265,682	銀行	
WALT DISNEY CO/THE	145	—	—	—	メディア・娯楽	
NEXTERA ENERGY INC	—	184	1,393	143,992	公益事業	
FIRSTENERGY CORP	383	—	—	—	公益事業	
GENERAL DYNAMICS CORP	70	80	1,114	115,189	資本財	
TRANE TECHNOLOGIES PLC	124	114	1,645	170,036	資本財	
JOHNSON & JOHNSON	218	218	3,101	320,493	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	569	519	2,898	299,518	食品・飲料・タバコ	
ELI LILLY & CO	211	131	1,869	193,253	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LOWE'S COS INC	200	183	3,083	318,722	小売	
LAS VEGAS SANDS CORP	365	305	1,615	167,002	消費者サービス	
MEDTRONIC PLC	195	195	2,019	208,707	ヘルスケア機器・サービス	
PEPSICO INC	184	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
SCHLUMBERGER LTD	460	460	700	72,357	エネルギー	
WILLIAMS COS INC	—	400	730	75,486	エネルギー	
WELLS FARGO & CO	687	597	1,308	135,184	銀行	
CONAGRA BRANDS INC	487	457	1,648	170,362	食品・飲料・タバコ	
MICROSOFT CORP	400	350	7,847	811,031	ソフトウェア・サービス	
STARBUCKS CORP	—	198	1,794	185,499	消費者サービス	
COMCAST CORP-CLASS A	694	589	2,622	271,068	メディア・娯楽	
NETAPP INC	300	300	1,410	145,754	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BUNGE LTD	330	330	1,897	196,140	食品・飲料・タバコ	
AGCO CORP	225	160	1,451	149,964	資本財	
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	—	580	1,585	163,824	素材	
AMERIPRISE FINANCIAL INC	145	135	2,292	236,881	各種金融	
REGAL BELOIT CORP	—	84	914	94,462	資本財	
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	329	309	2,176	224,983	食品・飲料・タバコ	
GENERAL MOTORS CO	626	—	—	—	自動車・自動車部品	
NXP SEMICONDUCTORS NV	155	155	2,274	235,034	半導体・半導体製造装置	
ABBVIE INC	—	183	1,699	175,607	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	1,288	—	—	—	エネルギー	
BROADCOM INC	85	73	2,778	287,160	半導体・半導体製造装置	
ERIE INDEMNITY COMPANY-CL A	121	156	3,689	381,267	保険	
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄	銘柄	数 < 比率 >	数 < 比率 >		
			9,286	7,775	62,048	6,412,713
			27	30	—	<58.8%>
(カナダ)			千カナダドル			
ROYAL BANK OF CANADA	225	225	2,176	172,651	銀行	
CANADIAN NATURAL RESOURCES	370	433	924	73,362	エネルギー	
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄	銘柄	数 < 比率 >	数 < 比率 >		
			595	658	3,101	246,013
			2	2	—	<2.3%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
LANXESS AG	290	250	1,128	138,552	素材	
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄	銘柄	数 < 比率 >	数 < 比率 >		
			290	250	1,128	138,552
			1	1	—	<1.3%>

銘柄		第175期末		第181期末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
		百株	百株	千ユーロ	千円	
(ユーロ…イタリア)						
BANCA MEDIOLANUM SPA		2,245	1,945	1,252	153,854	各種金融
小 計	株 数 ・ 金 額	2,245	1,945	1,252	153,854	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.4% >	
(ユーロ…フランス)						
PUBLICIS GROUPE		197	197	618	76,004	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額	197	197	618	76,004	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.7% >	
(ユーロ…オランダ)						
UNILEVER NV		—	240	1,237	152,053	家庭用品・パーソナル用品
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N		447	447	1,063	130,673	食品・生活必需品小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	447	687	2,301	282,727	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	2	—	< 2.6% >	
(ユーロ…ベルギー)						
KBC GROUP NV		162	162	709	87,155	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	162	162	709	87,155	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.8% >	
(ユーロ…フィンランド)						
SAMPO OYJ-A SHS		560	530	1,810	222,347	保険
小 計	株 数 ・ 金 額	560	530	1,810	222,347	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 2.0% >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	3,901	3,771	7,820	960,641	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	7	—	< 8.8% >	
(イギリス)				千イギリスポンド		
BP PLC		3,787	3,787	757	103,079	エネルギー
SAGE GROUP PLC/THE		1,583	1,973	1,309	178,335	ソフトウェア・サービス
HSBC HOLDINGS PLC		1,742	—	—	—	銀行
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		522	492	1,222	166,501	食品・飲料・タバコ
GLAXOSMITHKLINE PLC		1,338	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SPECTRIS PLC		598	638	1,607	218,912	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ANGLO AMERICAN PLC		739	629	1,202	163,752	素材
BABCOCK INTL GROUP PLC		1,900	—	—	—	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	12,210	7,520	6,100	830,580	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	5	—	< 7.6% >	
(スイス)				千スイスフラン		
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG		253	233	1,608	184,719	耐久消費財・アパレル
ZURICH INSURANCE GROUP AG		68	64	2,078	238,712	保険
NOVARTIS AG-REG		158	226	1,728	198,481	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	479	523	5,415	621,913	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 5.7% >	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
H LUNDBECK A/S		340	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	340	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< —% >	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
BRAMBLES LTD		—	1,300	1,354	101,798	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	—	1,300	1,354	101,798	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 0.9% >	

銘柄	株数	第181期末		業種等
		株数	評価額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円
WH GROUP LTD	15,700	—	—	—
小計	株数・金額	15,700	—	—
	銘柄数<比率>	1	—	<-%>
合計	株数・金額	42,513	21,549	9,173,660
	銘柄数<比率>	48	48	<84.1%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2020年11月9日現在)

項目	第181期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	10,773,664	97.7
コール・ローン等、その他	252,981	2.3
投資信託財産総額	11,026,645	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (9,308,850千円) の投資信託財産総額 (11,026,645千円) に対する比率は84.4%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=103.35円	1 カナダドル=79.32円	1 ユーロ=122.83円	1 イギリスポンド=136.16円
1 スイスフラン=114.83円	1 オーストラリアドル=75.15円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第176期末	第177期末	第178期末	第179期末	第180期末	第181期末
	2020年6月8日現在	2020年7月7日現在	2020年8月7日現在	2020年9月7日現在	2020年10月7日現在	2020年11月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	12,498,797,538	11,827,426,291	11,685,420,859	11,647,188,231	11,223,182,962	11,078,315,857
コール・ローン等	183,168,422	189,665,847	140,279,141	133,109,089	123,081,022	141,526,376
株式(評価額)	12,227,049,750	11,600,607,824	11,499,029,371	11,473,985,678	11,025,748,069	10,773,664,324
未収入金	30,319,951	17,647,900	34,086,299	23,106,442	31,698,000	125,308,633
未収配当金	58,259,415	19,504,720	12,026,048	16,987,022	42,655,871	37,816,524
(B) 負債	32,340,195	27,663,297	69,229,325	47,392,900	55,745,091	165,122,185
未払金	15,022,800	10,964,594	41,585,571	—	31,701,000	51,670,000
未払解約金	17,317,110	16,698,535	27,643,686	47,392,698	24,044,069	113,452,106
未払利息	285	168	68	202	22	79
(C) 純資産総額(A-B)	12,466,457,343	11,799,762,994	11,616,191,534	11,599,795,331	11,167,437,871	10,913,193,672
元本	5,778,534,633	5,704,135,663	5,604,624,752	5,452,998,177	5,317,912,509	5,155,287,543
次期繰越損益金	6,687,922,710	6,095,627,331	6,011,566,782	6,146,797,154	5,849,525,362	5,757,906,129
(D) 受益権総口数	5,778,534,633口	5,704,135,663口	5,604,624,752口	5,452,998,177口	5,317,912,509口	5,155,287,543口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,574円	20,686円	20,726円	21,272円	21,000円	21,169円

○損益の状況

項 目	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期	第181期
	2020年5月8日～ 2020年6月8日	2020年6月9日～ 2020年7月7日	2020年7月8日～ 2020年8月7日	2020年8月8日～ 2020年9月7日	2020年9月8日～ 2020年10月7日	2020年10月8日～ 2020年11月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	40,383,029	19,613,606	11,112,909	26,179,199	52,755,328	16,731,049
受取配当金	40,413,557	19,640,380	11,066,630	26,182,200	52,757,426	16,739,312
受取利息	57	403	471	235	367	—
その他収益金	—	—	49,863	46	—	—
支払利息	△ 30,585	△ 27,177	△ 4,055	△ 3,282	△ 2,465	△ 8,263
(B) 有価証券売買損益	1,728,511,409	△ 532,343,323	11,037,584	279,218,623	△ 202,146,252	72,827,573
売買益	1,775,865,390	276,376,235	476,566,216	450,009,953	181,108,998	427,117,659
売買損	△ 47,353,981	△ 808,719,558	△ 465,528,632	△ 170,791,330	△ 383,255,250	△ 354,290,086
(C) 保管費用等	△ 111,011	△ 194,522	△ 120,840	—	△ 276,895	—
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,768,783,427	△ 512,924,239	22,029,653	305,397,822	△ 149,667,819	89,558,622
(E) 前期繰越損益金	5,010,070,618	6,687,922,710	6,095,627,331	6,011,566,782	6,146,797,154	5,849,525,362
(F) 追加信託差損益金	11,263,554	2,496,571	2,392,276	563,892	2,239,579	8,583,703
(G) 解約差損益金	△ 102,194,889	△ 81,867,711	△ 108,482,478	△ 170,731,342	△ 149,843,552	△ 189,761,558
(H) 計 (D + E + F + G)	6,687,922,710	6,095,627,331	6,011,566,782	6,146,797,154	5,849,525,362	5,757,906,129
次期繰越損益金 (H)	6,687,922,710	6,095,627,331	6,011,566,782	6,146,797,154	5,849,525,362	5,757,906,129

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首 (前作成期末) 元本額 5,873,850,304円
 作成期中追加設定元本額 26,309,005円
 作成期中一部解約元本額 744,871,766円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末2,1169円です。
- ② 作成期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 先進国好配当株式ファンド (3ヵ月決算型) 1,844,074,886円
 グローバル財産3分法ファンド (毎月決算型) 1,657,952,194円
 グローバル株式インカム (毎月決算型) 1,184,817,479円
 先進国好配当株式ファンド (年2回決算型) 365,897,011円
 先進国好配当株式ファンド (年2回決算型) 為替ヘッジあり 59,287,213円
 先進国好配当株式ファンド (3ヵ月決算型) 為替ヘッジあり 43,258,760円
 合計 5,155,287,543円